



南小だより さわやかなあいさつ 明るい教室 きれいな学校

学校教育目標「心豊かにたくましく生きる児童の育成」 平成29年9月29日

かしこい子 やさしい子 たくましい子 第8号

今月の生活目標 「進んで本を読もう」 川越市立高階南小学校

「避難訓練」起震車来校 救助袋体験も！

新井 啓太郎

9月6日（水）に、地震と火災を想定した避難訓練を実施しました。「落ちてこない、倒れてこない（場所で）、（体を）低く、頭を守る」という耐震姿勢を指導するとともに、「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない、ちかよらない」という退避行動の合言葉を守り、全校児童が災害時、安全に避難できるように訓練しました。

当日は、消防署にご協力をいただき、4年生が起震車体験を実施しました。また、5年生も救助袋体験を行いました。どの子どもこれまで経験したことのない、貴重な体験となったようでした。実際に地震が起こらないことを祈りつつも、子どもたちが「自分の命は自分で守る」ことができるよう指導していきたいと考えています。



「読書の秋」です 皆さん本を読みましょう！

台風や秋雨前線の影響もあって、爽やかな秋晴れが続かない日々ですが、季節は確実に秋をむかえています。秋といえば「読書の秋」。高階南小学校でも、10月1日から30日までの1ヵ月間を『読書月間』として、子どもたちの読書への興味・関心を高め、読書意欲を喚起する取り組みを行います。今の子どもたちは、テレビやゲーム、携帯電話やパソコンから楽しい遊びや情報が簡単に手に入り、読書離れが進んでいると言われていきます。しかし、本校が毎週月曜日の朝に実施している「読書タイム」は、『おはなしたまてばこ』（読み聞かせボランティア）の皆さんのご協力もあって、どの学年の児童も落ち着いて読書に親しんでいます。

本校の『読書月間』では、学年の発達段階に応じた目標を決めて読書に取り組みせるとともに、「おはなしたまてばこ」の皆さんによる読み聞かせや読書まつり、私たちが「教師の薦める一冊の本」を紹介する朝会、図書委員会による読書朝会の実施等を通して、読書の楽しさや本との出会いを演出し、読書好きな子を育てたいと考えています。ご家庭でも、子どもたちと一緒に読書の秋を楽しんでみてはいかがでしょうか。

埼玉県学力・学習状況調査について

今年も、埼玉県学力・学習状況調査（4～6年）が4月に実施されましたが、その結果の概要が埼玉県教育委員会より発表されました。本校の児童の学力は、国語の「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」については県平均を上回る学年もありましたが、「言語」（漢字等）については全学年が県平均を下回りました。また算数では、「数と計算」「数量関係」については昨年度に比べて伸びが見られ、県平均と同レベルの学年もありましたが、「量と測定」「図形」については全学年が県平均を下回りました。

同時に行われた、児童自身が答える「規律ある態度」達成目標調査では、「登校時間」「授業開始時刻」「整理整頓」「返事」等は『できる』と答えた児童が県平均以上または同レベルでしたが、「やさしい言葉遣い」「学習準備」「話を聞き発表する」等については県平均を下回りました。

これらの結果を分析し、本校の児童の課題解決に向けた指導方法の工夫及び授業改善を進めています。また、新しい学習指導要領では、「進んで発表したり、話し合っって自分の考えを深めたりすること（主体的、対話的で深い学び）」が求められています。「自分の考えを持つこと」「自分の考えを発表すること」も大切にしていきたいと考えています。ご家庭でも、「あなたはどう思うの。」「あなたはどう考えたの。」「あなたは何をしたの。」等、何かあったときに、子どもに自分の考えを言わせることに努めていただければと思います。初めは、子どもが話すまで待つのが大変かもしれませんが、話すのが当たり前になれば、そう難しいことではないと思います。子どもたちの生活や学習にも、必ず良い影響が出てくることと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。



11月1日
彩の国教育の日